

姫路から北村やハマダなど5社

経産省の地域未来牽引企業

地域経済の中心的な担い手となりうる企業を支援する経済産業省の「地域未来牽引企業」に、2020年度は全国で1060社が選定された。うち兵庫県内33社、姫路市内5社。2017年度から始まった制度。各地の商工団体、金融機関などから推薦された事業者を営業利益や従業員数、域外での販売額と

いった経営に関するデータのほか、地域経済への貢献期待、成長性の観点から審査、3年間で約3700の企業や団体が選ばれている。

経産省は「地域の中で育んできた技術や知恵に磨きをかけて国内外で新しい需要を創出し、その果実を地域経済にフィードバックしてほしい」と、経営基盤

強化、IT導入による生産性向上、人材確保、産学官連携、研究開発、海外展開を含む販路開拓、事業承継など幅広い分野で選定企業を支援していく。

20年度の県内選定企業のうち播磨分は次の通り。

▽北村工務店(建設、姫路市)▽ハマダ(プラント・土木・建築、同市)

▽佐藤精機(産業機器、同市)▽サワダ精密(金属加工、同市)▽大洋興業(プラント設備、同市)▽セイバン(ランドセル、たつの市)▽サンアロイ工業(超硬合金、福崎町)▽横山基礎工事(重仮設・基礎工、佐用町)

▽三陽金属(草刈刃、三木市)▽東播染工(播州織、西脇市)▽ブレイン(コンピューターシステム、同市)▽横山建設工業(鉄工・建設、加東市)▽キング醸造(調味料、稲美町)▽三陽工業(金属研磨、明石市)▽シバタ工業(ゴム製品・土木、同市)